

# 紫波ネット

人と地域をつなぐ広報紙

紫波ネット949号

平成28年12月14日発行 | 岩手県 紫波町

〒028-3392 紫波町紫波中央駅前二丁目3-1

編集・印刷 川嶋印刷株式会社

<http://www.town.shiwa.iwate.jp/>



SHIWA-NET



伝統を守り受け継ぐ  
彦部小で年縄作り

彦部小学校(大越龍三校長)で12月2日、全校児童44人と児童の家族、地域の方々25人が年縄作りを行いました。児童たちは年縄の由来を教わった後、家族や地域の方々と一緒に「良い年を迎えられるように」という思いを込めて年縄を完成させました。作った年縄は、6日に町内の老人福祉施設や学区内の一人暮らしの高齢者に手渡されました。3年生の下道陽斗君は「彦部小で30年以上続いている行事だと聞いて、すごいことだと感じました。縄をなう作業は難しかったけど、縄の間に煮干しや昆布を入れる作業は楽しかったです」と感想を話しました。

12

No.949 2016

特集1	国体だより～ファイナル～	04
特集2	まちづくりインタビュー	
	～もっと居心地の良い地域にしたい～	17
振り返ろう2016		02
POPコンクール 入賞者をお知らせします		07
除雪にご協力ください・スポットニュース		09
元気はつらつアンケート調査結果		10
豊かな公が息づくまち		16
行ってみよう めぐって学んで五感で味わう紫波探訪		24

# 振り返る 2016

2016 Memory



**3月**  
町民有志による  
「追悼夢灯り」



**1月**  
紫波  
冬まつり



**4月**  
クライム・  
スプリント  
2016

**3月**  
古館浄水場  
落成式

**2月**  
第1回まちか  
どカフェ



**4月**  
平井家住宅  
国重要文化財  
指定書伝達式



**6月**  
みずわけ  
湧くわく  
博物館

**5月**  
第1回目話  
商店街さんさん  
朝市



**3月**  
町消防団が  
県知事表彰を  
受賞

19日	水分地区で「みずわけ湧くわく博物館」を開催
5日	消防演習
4日	第33回東根山登山
6月	
14日	第1回目話商店街さんさん朝市
1日	自転車ロードレース大会観戦ツアー
5月	
30日	クライム・スプリント2016
22日	オガールセンター工事安全祈願祭・起工式
10日	平井家住宅 国重要文化財指定書伝達式
4月	
17日	6カ月無火災で消防団が県知事表彰を受賞
11日	古館浄水場落成式
5日	町民有志が東日本大震災追悼夢灯りを開催
3月	
25日	平沢北生産組合が麦作で農林水産大臣賞を受賞
21日	第1回まちかどカフェ
2月	
30日	環境マイスター紫波が県知事表彰を受賞
16日	オガール地区をメイン会場に紫波冬まつり開催
1月	
11日	(協)紫波町ポイントカード会が新ポイントカードの発行を開始
昨年12月	

8月

第45回紫波夏まつり



7月

赤沢地区  
あじさいまつり



9月

リノベーション  
スクール@  
紫波



9月

紫波フルーツ  
の里まつり



10月

希望郷いわて  
国体自転車  
競技会



9月

月の輪形  
中秋の名月  
観月会



10月

希望郷いわて大会  
オープン競技  
ゲートボール  
紫波大会



11月

今村雅弘  
復興大臣が  
来町



10月

紫波町ふるさと会  
結成30周年



30日

オガールセンター竣工

26日

JAいわて中央「紫波町有線放送劇団」創設35周年記念収録

23日

今村雅弘復興大臣が来町。オガール地区を視察

13日

町火災防御訓練

11月

水分地区で大雨災害避難訓練を実施

30日

紫波町ふるさと会結成30周年記念式典・祝賀会

29日

希望郷いわて大会 オープン競技ゲートボール紫波大会

22・23日

紫波郡地域包括ケア推進支援センターがケアセンター・南昌(矢巾町)内に開設

17日

第33回紫波町産業まつり

15・16日

2016希望郷いわて国体自転車競技会

5・9日

10月

22日

紫波フルーツの里まつり

16・18日

リノベーションスクール@紫波

15日

月の輪形 中秋の名月観月会

11日

第50回芸術祭総合開会式・舞台部門

9月

31日

町汚泥再生処理センター安全祈願祭

7日

第45回紫波夏まつり

8月

24・31日

国体炬火・採火式

3日

赤沢地区であじさいまつりを開催

7月



今年開催された希望郷いわて  
国体では、多くの町出身・在住・  
在勤選手が活躍を見せました。  
選手のコメントとともに、その  
一部をご紹介します。



**少年男子 町内出身3選手の活躍で第3位**  
**岩井勇人選手・渡辺海生選手(盛岡市立高校3年)**  
**澁田怜音選手(盛岡南高校3年)**

バスケットボール競技少年男子には、小学1年生のころからバスケットボールを始めたという町内出身の3選手が出場し、第3位の成績を修めました。



**澁田選手** 地元開催ということでたくさんの応援を受けて楽しくプレーすることができました。また、自分たちは全国で通用するプレーができるのだと自信にもつながりました。12月に行われる全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会(ウインターカップ)に出場するので、国体以上の成績を目指して頑張ります。

**渡辺選手** 違う高校に進んだ友人と再び同じチームでプレーすることができましたし、チーム全員で挑んだ国体で3位という結果を残すことができとてもうれしかったです。応援に来てくれた親戚や中学のときのコーチたちの声援が力になりました。

**岩井選手** チームではキャプテンを務めたため、応援してくれた方々やこれまでお世話になった先生、コーチの期待に応えることができてほっとしています。国体はトップ選手たちとプレーできる貴重な機会です。多くのことを学ぶことができました。この経験を生かして、もっと活躍できる選手になりたいです。



**少年男子 個人で5位入賞**  
**阿部航希選手(紫波総合高校2年)**

中学1年生のときにボウリング競技を始めた阿部選手。お父さんの指導を受け、ほぼ毎日練習を重ねてきた成果が実り、5位入賞を果たしました。

競技を始めたころからいわて国体での優勝を目指して練習してきたので、優勝することができずとても悔しいです。しかし不調の中でも入賞できたのは、県民の皆さんの応援のおかげだと感じています。来年5月に行われる全国大会に出場するので、良い成績を残せるようにこれからも練習を頑張ります。



## バレー ボール Volleyball

### 成年男子 4位入賞 岩手県代表チーム

バレーボール競技成年男子岩手県代表チームは、紫波町を中心に活動している岡崎建設アウルズのメンバーが主体となっています。昨年の成績を上回り、見事4位入賞を果たしました。

町出身・在住・在勤選手は、1番・伊藤康宏キャプテン(紫波総合高校教諭)、5番・石川優選手(岡崎建設(株))、7番・山本憲吾選手(黒沢尻工業高校教諭)、8番・橋本卓也選手(東北銀行)、9番・西村優輝選手(岡崎建設(株))、10番・三ヶ森誠選手(紫波町役場)、賞状を手をしている岡崎希裕監督(岡崎建設(株))



**伊藤選手** 4位入賞という結果を残すことができ、応援してくれた方々や監督たちに恩返しができたと思いますし、今まで行ってきたことが報われてとてもうれしいです。会場全体の応援を受けてプレーできたことは、二度とない経験になりました。

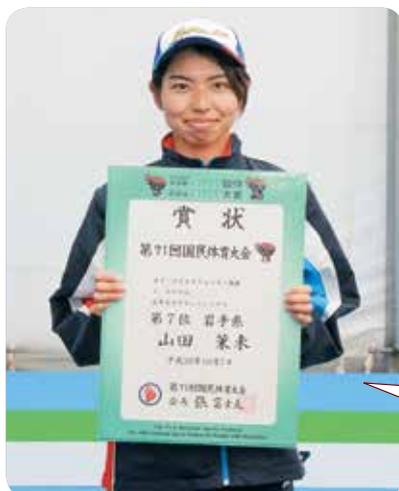


## カヌー Canoe

### 成年女子 ワイルドウォーター カヤックシングルスプリントで6位入賞 ワイルドウォーター カヤックシングル1500mで7位入賞 山田菜未選手(JAいわて中央)

高校生のころ、波や流れのない湖で速さを競うカヌースプリント競技の部活に所属していた赤沢地区の山田選手。社会人になってから始めたワイルドウォーター競技で、昨年の和歌山国体に続いて2大会連続の入賞を果たしました。

どこまで上位にいけるかが大事だと思っていたので、自信のあったスプリント種目で6位という結果はとても悔しかったです。しかし、今回の国体では職場の方々や友人、家族などたくさんの方々の応援の中で競技ができて幸せでした。来年の愛媛国体に向けて、まずは東北予選を突破できるよう、トレーニングを続けていきます。



**山岳**  
Alpine

成年男子 リードで6位入賞 **昆脩太選手(岩手県スポーツ振興事業団)**

高校で登山部に入ったことがきっかけで競技を始めたという赤石地区の昆選手。高さ15m程度の人工壁を時間内にどれだけ高く登れるかを競うリードで6位入賞を果たしました。



賞状を手にする昆選手(左)

国体では、競技初日に少年男子がリードで優勝し、自分たちも頑張らなければならないという気持ちが強くなりました。皆さんの声援を受けながら楽しく競技ができ、入賞という成績を残すことができました。来年の愛媛国体では、今年の6位入賞を上回る結果が残せるよう、努力していきます。



**スケート**  
Speed skating

成年男子 スピード2000mリレーで6位入賞  
**芝西佑哉選手(山王海土地改良区)**

古館地区出身の芝西選手は、1月28日から31日まで開催された希望郷いわて国体冬季大会スケート競技のスピード2000mリレーで6位入賞を果たしました。

高校卒業後は、いわて国体での入賞を目標に練習してきたので、入賞できたことはとても良い思い出になりました。また今までお世話になった方々へ少しでも恩返しができたと考えています。地元開催ということで緊張もありましたが、県民やスケート関係者の方々の熱い声援が、大きな力になりました。

**ボート**  
Boat

少年女子 **舵手つきクォドルプル**で7位入賞  
**鱒沢萌衣選手(盛岡第三高校3年)**

高校に入ってからボート競技を始めた日詰地区の鱒沢選手。高校入学時からいわて国体を見据えた練習を重ね、4人の漕ぎ手と1人のかじ取り役が乗り、タイムを競う舵手つきクォドルプルで7位入賞を果たしました。

国体は一つの区切りと思って挑んだので、入賞という形で三年間の練習の成果を出すことができよかったです。国体で入賞できたのは、周囲の方々が練習環境や食事など、さまざまな面でサポートしてくれたからだと感じており、とても感謝しています。



ありがとう!!

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会は町民の皆さんの応援・活躍で成功のうちに終わることができました。来年の愛媛国体でも、町出身・在住・在勤選手の活躍をみんなで応援しましょう!!

# 本の感動や素晴らしさを伝える POPコンクール 入賞者をお知らせします



町は、家族みんなで読書に親しみ、本の魅力を伝え合うことを目的に「第4回わが家の『おすすめ本』POPコンクール」を開きました。POPとは、簡単な文やイラストで本の魅力を表現するカードのこと。今年もそれぞれのおすすめ本を紹介するすてきな作品が278点寄せられました。町の教育振興運動推進委員会長と図書館長、中央公民館長で審査をした結果、次のとおり入賞者が決まりましたのでお知らせします。(賞・学校・学年・氏名・題名/敬称略)

## 《小学生低学年の部》

《教振会長賞》  
佐比内小学校 2年 佐々木 長嗣  
「したのどうぶつえん」



《図書館長賞》  
・日語小学校 3年 熊谷 友彩  
「ルルとミラのスイートポテト」

《特別賞》  
・上平沢小学校 1年 片山 遼耶  
「メダカ」  
・佐比内小学校 1年 島山 漣音  
「ごっごっの耳」  
・日語小学校 3年 森田 和佳  
「おまじないは魔法の香水」

## 《小学生高学年の部》

《教振会長賞》  
・佐比内小学校 6年 清水 眞歩  
「オムレツ屋へようこそ!」



《図書館長賞》  
・佐比内小学校 4年 北村 巧馬  
「だてだてのおばあさん」

《特別賞》  
・水分小学校 4年 竹原 千夏  
「おおかみこどもの雨と雪」  
・水分小学校 6年 菊池 香名  
「ラブレーター」  
・赤石小学校 6年 野村 菜奈  
「君に届け2とくべつな気持ち」  
・赤石小学校 6年 佐藤 末都  
「あの日起きたこと」

## 《中学生の部》

《教振会長賞》  
・紫波第一中学校 2年 菊池 凜花  
「ぼくが見た太平洋戦争」



《図書館長賞》  
・紫波第一中学校 3年 野村 美海  
「かがみの国のアリス」

《特別賞》  
・紫波第二中学校 2年 浅沼 潔  
「サバイバーズ」  
・紫波第一中学校 3年 坂本 舞花  
「伏、鷹作・里見八犬伝」

中里 文哉(水分小学校 1年)・和恵さん家族 「バスでおでかけ」



《図書館長賞》  
鷹木 太一(水分小学校 2年)・真吾さん家族 「うそだあ」

《特別賞》  
阿部 一牙(水分小学校 2年)・絵梨香さん家族 「おさるがふねをかきました」

## 《学校賞》

・赤石小学校  
・水分小学校  
・佐比内小学校

皆さんも本の魅力をPOPで伝えてみませんか



平成28年度環境マイスター養成講座修了式は10月22日、役場庁舎で行われました。平成17年から行われているこの講座は、本年度で12回目。町の身近な環境を考え、地域での環境保全活動などの担い手となる人材を養成するために開催されています。講座では、町内の環境のほか、再生可能エネルギー、住まいの省エネルギーなどに関する講義や実際に川に入って行う水生生物調査、施設見学などを実施。高校生5人を含む12人が、全6回の日程を修了し、「環境マイスター」として新たに認定されました。認定を受けた皆さんには、養成講座で感じたことや学んだことを生活の中に取り入れ、環境学習、環境保全活動のコーディネーターとして地域などで活躍されることが期待されています。

## 紫波町環境マイスター 新たに12人を認定



本年度の環境マイスター養成講座修了生の皆さん。認定者は、これまでで188人になりました。(前列中央は熊谷町長、前列左端は環境マイスター紫波の会長 佐藤喜一さん)

### お知らせ

#### 盛岡・紫波地区環境施設組合 清掃センター 年末年始の各業務休業期間

- ごみ収集・ごみの受け入れ  
..... 12月31日(土)～1月3日(火)
- 引き取りごみ ..... 12月29日(木)～1月3日(火)
- 田園有機の配達 ... 12月31日(土)～1月3日(火)
- ふれあい館(お風呂、ゲートボール)の営業  
..... 12月29日(木)～1月4日(水)
- 道路上の犬猫などの処理  
..... 12月31日(土)～1月3日(火)
- 問合せ 盛岡・紫波地区環境施設組合清掃センター  
☎697-3835

#### し尿処理施設 年末年始の休業期間

年末年始はし尿のくみ取りが大変混み合いますので、10日間程度の余裕を持ってお申し込みください。

- 紫波、稗貫衛生処理組合.....12月30日(金)正午～1月5日(木)
- 藤原清掃社..... 12月30日(金)～1月5日(木)
- 紫波衛生社..... 12月29日(木)～1月5日(木)

#### ■し尿のくみ取りの依頼

藤原清掃社 ☎673-6213

紫波衛生社 ☎672-2656

#### ■その他の問合せ

紫波、稗貫衛生処理組合  
☎672-2017 有線04-6068



## 鳥インフルエンザの 感染拡大を防ぎましょう

盛岡市内で11月23日に回収された白鳥の死骸から、高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されました。鳥インフルエンザの伝染予防にご協力をお願いします。

### 野鳥との接し方

同じ場所でたくさんの鳥が死んでいる場合は、下記問合せ先までご連絡ください。また、次のことを心掛けましょう。

- ・体内や羽毛などに細菌や寄生虫を持っていることがあるため、野鳥の死骸は素手で触らない。
- ・日常生活の中で野鳥の排泄物などに触れてしまった場合は、手洗い・うがいを行う。過度に心配する必要はありません。
- ・正しい情報を入手し、冷静に行動する。

#### ■問合せ

- ・盛岡広域振興局 保健福祉環境部 ☎629-6563
- ・環境課 生活環境室 ☎672-2111 内線2260

### 鶏などの鳥類を飼っている皆さんへ

毎日健康状態を観察し、異常があったときは、下記問合せ先までご連絡ください。また、次のような予防対策を行いましょう。

- ・野鳥の侵入を防ぐため、飼育場所をネットで覆う。
- ・鶏舎周辺を清掃し、えさの散出を防ぐ。
- ・鶏舎周囲に消石灰を散布する。(目安: 1kg/m<sup>2</sup>)
- ・鶏の飲用水には池や川の水ではなく、水道水を使用する。
- ・外出時に着用した衣服や靴のままで鶏舎に近づかない。

#### ■問合せ

- ・岩手県中央家畜保健衛生所 ☎688-4111
- ・農林課 農業振興室 ☎672-2111 内線2242

# 除雪にご協力ください

町は冬の期間、交通の確保のため、次のように除雪作業を行います。皆様のご理解とご協力をお願いします。

## ●除雪路線と除雪方法

除雪は機械で行うため、幅員4m以上の道路を対象に、通勤通学に必要な路線（2車線の基幹路線、歩道）を優先して行います。その他の道路は、生活上利用度が高いと判断される生活路線を対象に行います。

※積雪量・降雪時間・地域事情によって、除雪作業の時間帯が異なりますのでご理解をお願いします。

## ●目安はおおむね10cmの降雪時

除雪を行う目安は、降雪量がおおむね10cm程度に達したときです。ただし、10cm以下の積雪でも圧雪機、わだち、吹きだまりなど、道路の状況を判断して除雪を行う場合があります。

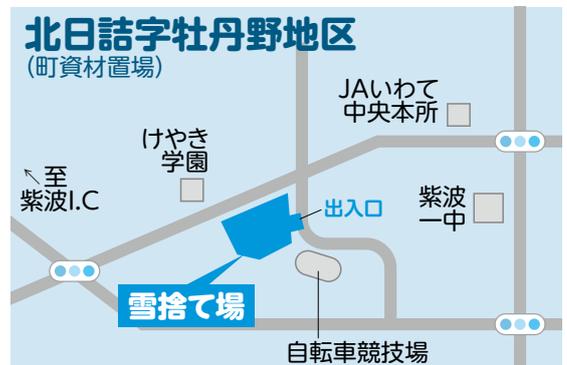
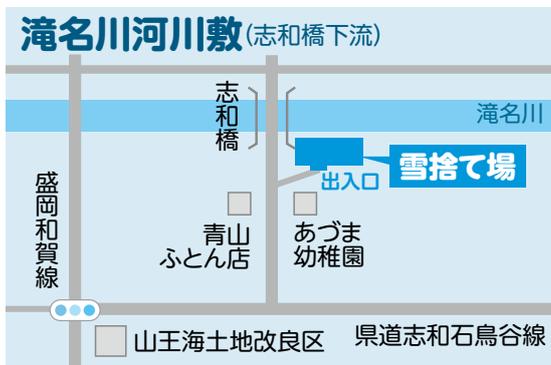
## ●玄関先の除雪にご協力ください

町は、降雪による交通渋滞が発生しないよう、少しでも早く広い範囲の道路を除雪するように努めます。道路の除雪により、玄関先に残された雪の処理については、皆様のご協力をお願いします。

## ●雪捨て場の案内

本年度も、地域の一時的な雪置き場として、下図2カ所の公共雪置き場のほか、住宅密集地では公園を開放します。

利用する際は、雪以外のものが混入しないようご注意ください。



【問合せ】土木課 施設管理室  
☎(672)2111  
内線2160・2164

## スポットニュース

図書館には農業関係の本が約1300冊あるほか、ルーラル電子図書館を利用して農業に関する情報を検索することができます。気軽にお声掛けください。



参加者は熱心にメモを取りながら、柳島さんのお話に聞き入っていました(11月24日・彦部公民館)

## 初めての「出張としょかん」を開催

町図書館は『出張としょかん「観て学ぶ 野菜づくり名人になる!コツと裏ワザ!」』を11月22日に志和公民館、24日に彦部公民館で開催しました。2日間で約120人が参加。野菜づくりのコツについてのDVDを見た後、(社)農山漁村文化協会の柳島かなたさんが内容を解説。「ジャガイモのそうか病対策として、花が咲いたところに葉の上から消石灰をかけると良い」「トウモロコシ収穫の1週間から3日前にヒゲにこしょうをかけるとカラスが寄ってこなくなる」「満月の3日後に防除を行うと効果的である」など、初めて聞く情報の数々に、参加者は驚きの声を上げていました。

## 町図書館が「Library of the Year 2016」で優秀賞を受賞

町図書館は、NPO法人知的資源イニシアティブが主催する「Library of the Year 2016」で優秀賞を受賞しました。11月9日にパシフィコ横浜(神奈川県横浜市)で行われた審査会でプレゼンテーションを行い、決定した。農業支援やオガールプロジェクトと一体となった図書館活動が、ヒト・モノ・コトと密に連携し、地域活性化の中核的な役割としての機能を果たしている点が評価され、東北では初の受賞となりました。



熊谷町長(右から2番目)のもとを報告に訪れた(左から)司書の藤澤圭さん、藤原幸恵さん、工藤巧館長、司書の手塚美希さん

# 元気はつらつアンケート調査結果

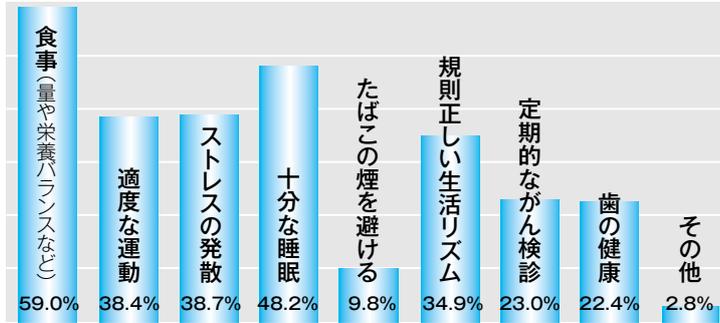
町は、「元気はつらつ紫波計画」を推進するために、2年に一度、元気はつらつアンケート調査を実施しています。

平成28年度の調査結果について、主なものを報告します。

【担当】長寿健康課 健康推進室 ☎672-2111 内線1340

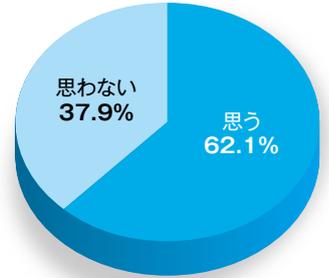
- 調査対象 20～80代の2000人(無作為抽出)
- 調査方法 無記名式の質問紙調査
- 回答数 1145人 ●回収率 57.3%
- 調査時期 平成28年4月～5月

## 健康のために、どんなことを心がけていますか？(複数回答)



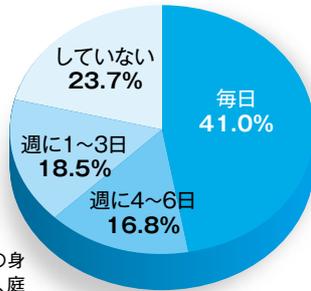
食事量や栄養バランスなどに気を付けている人の割合が、59%と最も多い結果となりました。たばこの煙を避けることへの関心が最も低く、10%以下です。

## 「自分は健康である」と思いますか？



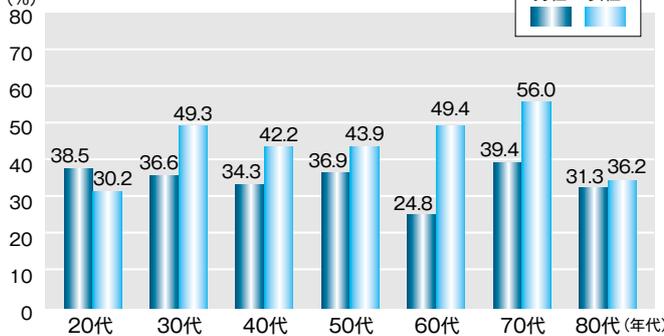
## 2.運動・身体活動

活発な生活活動を、毎日合計1時間以上している人の割合 **41.0%**



※活発な生活活動=歩行または同等の身体活動(床そつじ、子どもと遊ぶ、介護、庭仕事、洗車、運搬、階段の昇り降りなど)

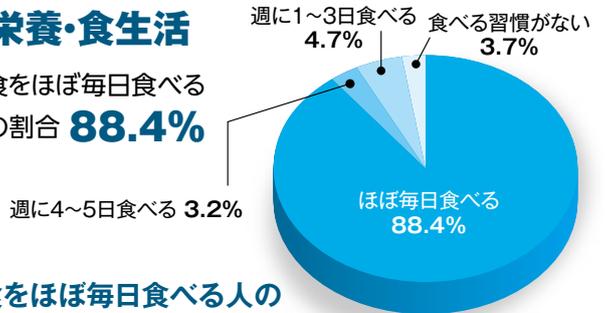
### 活発な生活活動を、毎日合計1時間以上している人の年代別・男女別の割合



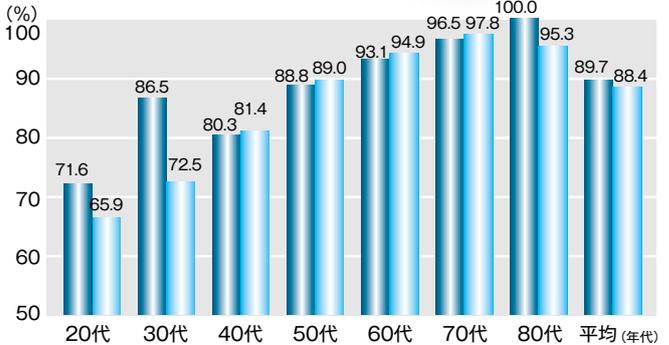
20代を除き、男性は女性よりも日常生活の中での運動量が少ない傾向があります。特に運動量が少ないのは60代男性で、女性の約半分の運動量です。

## 1.栄養・食生活

朝食をほぼ毎日食べる人の割合 **88.4%**



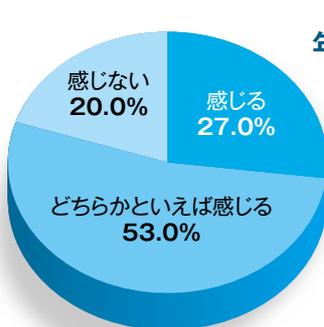
### 朝食をほぼ毎日食べる人の年代別の割合



朝食を食べる人の割合は、20～50代でいずれも90%を下回りました。平成26年度調査と比較すると、全体平均で1.3ポイント減少しています。特に30代では14ポイント減少、20代では5.7ポイント減少するなど、若い年代で朝食を毎日食べない人が増えていることが分かります。

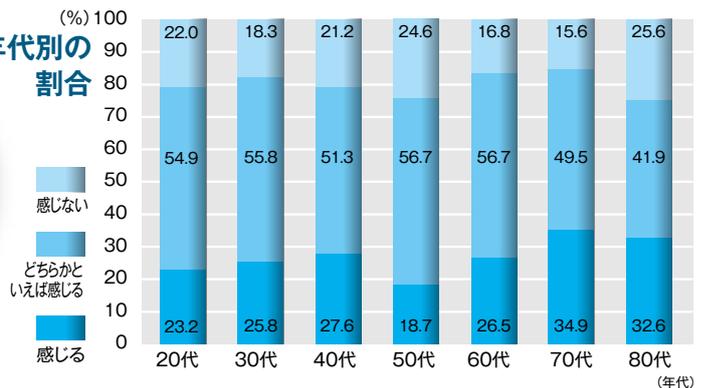
## 3.心・休養

毎日の生活に充実感を感じる人の割合 **27.0%**



最も毎日の生活に充実感を感じていると答えたのは、70代でした。一方、80代は充実感を感じないと答えた人の割合が多くなっています。

### 年代別の割合

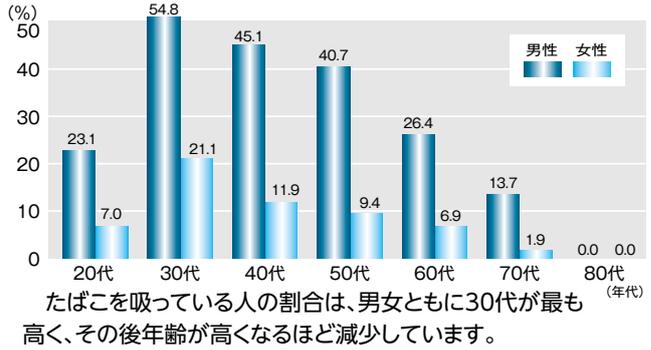


## 4.たばこ たばこを吸っている人の割合 17.6%

### 年次別の割合の変化

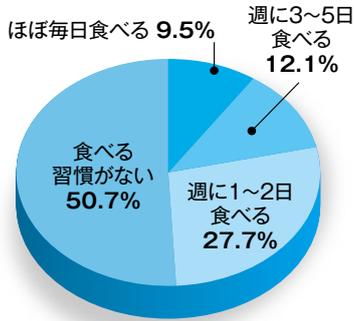


### たばこを吸っている人の年代別・男女別の比較

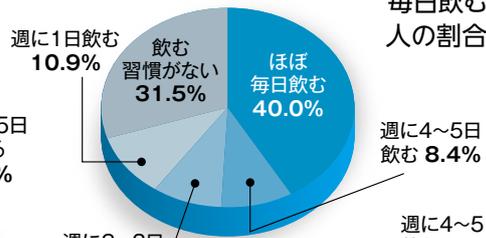


## 5.生活習慣病

夕食後に夜食や間食を、週3回以上食べる人の割合 **21.6%**

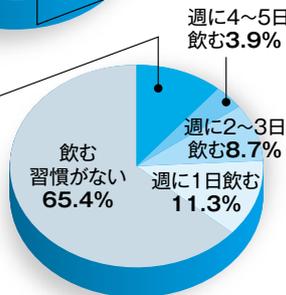


男性 **40.0%**



お酒を、ほぼ毎日飲む人の割合

女性 **10.7%**



「飲む」と答えた人のうち、週2日以上休肝日を設けている人の割合は、男性が28.5%、女性が23.9%です。

お酒を飲むと、肝臓には中性脂肪が蓄積され、胃や腸などの消化管の粘膜も荒れてきます。これら臓器の修復のために、週に2日以上休肝日を設けることが必要です。

理解していない 6.0%

たばこの害を知っている人の割合 **94.0%**

COPDという病気を知っている人の割合 **22.5%**

COPD(慢性閉塞性肺疾患)とは、たばこが原因で肺に炎症が起こり、空気の通り道である気道が狭くなる病気です。「陸で溺れるような苦しさを伴う」とわれています。たばこの害を理解している人の割合は、94.0%と高いですが、COPDを知っている人の割合はわずか22.5%となっています。

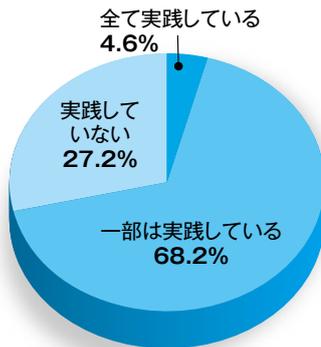
## 6.がんの予防

12カ条のいずれかを実践している人の割合 **72.8%**



がんを防ぐための新12カ条を実践するように心がけましょう。

どれか1つでも実践していると答えた人は、平成26年度調査と比較すると1.4ポイント増加しています

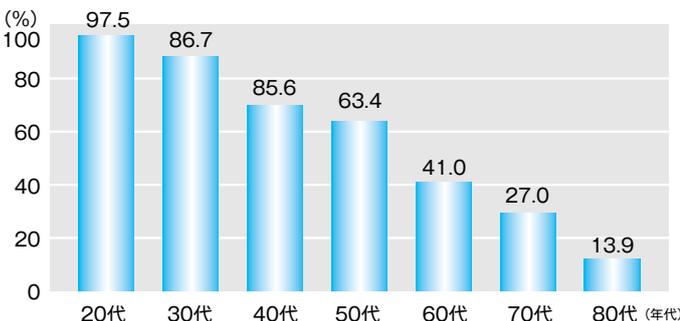


### がんを防ぐための新12カ条

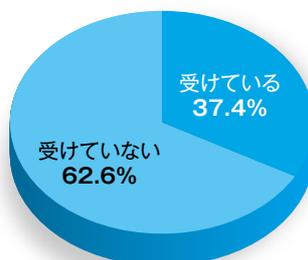
- ❶ たばこは吸わない
  - ❷ 他人のたばこの煙をできるだけ避ける
  - ❸ お酒はほどほどに
  - ❹ バランスのとれた食生活を
  - ❺ 塩辛いものは控えめに
  - ❻ 野菜や果物は豊富に
  - ❼ 適度に運動
  - ❸ 適切な体重維持
  - ❹ ウイルスや細菌の感染予防と治療
  - ❶ 定期的ながん検診を
  - ❶ 身体の異常に気が付いたら、すぐに受診を
  - ❷ 正しいがん情報でがんを知ることから
- (財) がん研究振興財団

## 7.歯の健康

歯が20本以上ある人の割合 **55.4%**



歯と口の健康のために、年に1回以上、歯の検診を受けている人の割合 **37.4%**



歯が健康でないと、食べる楽しみが減ってしまいます。さらに、胃腸障害や肩こり、頭痛、心臓や肝臓に炎症を起こすなど、全身の病気を引き起こすこともあります。定期的に歯の検診を受けるようにしましょう。

催し

第21回紫波町  
吹奏楽フェスティバル

第50回紫波町芸術祭の最後を飾る吹奏楽フェスティバルを開催します。小学生から一般まで6団体が出演し、ファイナルは出演者全員で迫力ある演奏を披露します。

■日時 12月25日(日)

開場 午後0時30分 開演 午後1時

■会場 矢巾町文化会館 田園ホール

(矢巾町大字南矢幅13-1-23)

■問合せ 中央公民館

☎(672)3372

「新農業人フェア in いわて」  
〜農業を始めた人の相談会〜

新規就農を希望する人や農業法人へ就業・研修を希望する人などを対象に、情報提供を行うほか、個別相談に応じます。

■日時 平成29年1月7日(土)

午前11時〜午後3時

■会場 アイーナ 8階 804会議室

(盛岡市盛岡駅西通1-7-1)

■主催 岩手県新規就農相談センター

(公益社団法人岩手県農業公社・一般社団法人岩手県農業会議)・岩手

県、岩手県農業協同組合中央会

子どもの育ちについて考えよう研修会  
「遊びの中から学び子どもたち」

子どもたちのより良い育ちを実現するため、育ちの本質を理解するとともに、「豊かな遊び」とは何かを学びます。子育て中の皆さんのほか、児童施設の先生、子育て支援に関わる人など、どなたでも参加できます。

■日時 平成29年1月14日(土)

午後1時30分〜3時30分

■会場 情報交流館 2階 大スタジオ

■講師 下山恵さん(岩手大学教育学部附属幼稚園副園長、岸千夏さん(盛岡大学短期大学部幼児教育科助教)

■問合せ 託児を希望する人は、1月6日(金)までにご相談ください。

ことも課 子育て支援室

☎(672)2111 内線5314

第2回「宇宙の学校」  
スクーリング

町教育振興運動推進委員会は、子どもの好奇心や意欲を高める「宇宙の学校」を開校しています。第2回目は、家庭で取り組んだ楽しい実験の発表会

イルミネーションを点灯する「紫あ波セルミエール」を行います。

■点灯期間・会場 12月15日(木)〜平成29年1月31日(火) 午後4時〜10時 紫波中央駅前

○紫あ波セルミエールを冬の風物詩として定着させ、町内だけでなく町外にも発信するため、皆さんから広く協賛金を募集します。(一口1000円から)皆さんのご協力をお願いいたします。

■振込先 郵便局(振込用紙を郵送しますので、下記までご連絡ください) (一社)紫波町観光交流協会 紫波町紫波中央駅前1-2-2 ☎676-4477 ※振込のほか、事務局への持参も受け付けます。

■問合せ 紫波まつり実行委員会事務局(紫波町観光交流協会) ☎676-4477

募集

「起業家塾@もりおか」の  
受講生募集

盛岡市、滝沢市、矢巾町、紫波町で構成している地域人材育成ネットワーク事業実行委員会は、起業のための入門者向け講座を開きます。事業の立ち上げまでの手順、事業成功のための具体策などを学習し、起業や事業拡大の考え方、プランなどの熟度を上げていく講座です。

■日時 平成29年1月19日(木)、26日(木)、2月2日(木)、8日(水)、16日(木)、23日(木)、3月8日(水)の全7回 午後6時30分〜8時30分

■会場 盛岡市産学官連携研究センター(盛岡市上田4-3-5)

■対象・定員 盛岡市、滝沢市、矢巾町、紫波町に在住または勤務先のある人で、①起業や創業に関心のある人・創業してから間もない人、または②新規事業を考えている人(既

存企業も含む)で③全日程受講できる人であれば業種は問いません。16人(定員を超えた場合は抽選)

■受講料 3000円  
■申込・問合せ 1月12日(木)午後5時必着。町のホームページからダウンロードした申込書に必要事項を記入の上、持参または郵送、ファクシミリ、電子メールのいずれかで申し込みください。  
<http://www.town.shiwa.iwate.jp/cms/section/kankoka/>  
商工観光課 商工振興室  
☎672-2111 内線2220  
☎672-2311  
✉shiwa.info@gmail.com

「紫あ波セルミエール」開催  
のお知らせと協賛のお願い

○紫波まつり実行委員会は、町を訪れる方々に美しい景観を楽しんでもらうため、紫波中央駅や駅前広場で

と、熱気球の制作・打ち上げです。受講生の募集は終了していますが、見学は自由ですので、自然や宇宙に興味のある人は気軽にお出かけください。

**申込不要**

■日時 平成29年1月15日(日)

午前10時～午後0時30分

■会場 情報交流館 1階

市民交流ステージ

■共催 認定NPO法人子ども宇宙・未来の会(KU-MA) / 宇宙航空研究開発機構(JAXA)宇宙教育センター

■問合せ 生涯学習課 学習推進室  
☎(672)2111 内線3123

**相談**

**市民活動のための「よろず相談室」開催**

情報交流館1階にある市民活動支援センター「ゆいっとサロン」は、市民活動での困り事の相談に応じる「よろず相談室」を開設しています。

**相談無料**

■日時 毎月第3水曜日 午後1～6時  
開設日以外の対応は要相談。事前にご相談ください。

■相談内容 年度末の各種書類作成、団体の管理と運営、活動資金の情報など

■問合せ 市民活動支援センター「ゆいっとサロン」(火・木土の午後1時～)

6時 ☎(676)2468

**募集**

**オガール交通安全ワークショップの参加者募集**

オガール地区の交通安全を考えるワークショップを開催します。お子さま連れでも参加できます。申し込みの上、ご参加ください。

■日時 12月26日(月)

午後3時～5時

■会場 役場3階会議室302

■申込・問合せ 12月22日(木)まで

企画課 公民連携室

☎(672)2111 内線2291

**市民参加**

**「紫波町公共施設等総合管理計画(案)」へのご意見を募集中です**

「紫波町公共施設等総合管理計画(案)」は、道路や下水道などのインフラを含む全ての公共施設などを対象に、公共施設などの老朽化および財政負担に対応するため、現状の把握と計画的な管理に関する基本的な考え方などをまとめたものです。この計画について、皆さんのご意見を募集しています。

■募集期間 12月26日(月)まで

■閲覧場所 地区公民館、紫波町図

**情報交流館・図書館年末年始の休館日  
12月28日(水)～1月3日(火)**

※期間中の返却(CD・DVD以外は、ブックポストへお願いします。)

**「平成28年度臨時福祉給付金」「年金生活者等支援臨時福祉給付金(障害・遺族基礎年金受給者向け)」申請期限を延長します 2月28日(火)まで**

「平成28年度臨時福祉給付金」と「年金生活者等支援臨時福祉給付金(障害・遺族基礎年金受給者向け)」の申請期限を12月9日(金)から平成29年2月28日(火)まで延長します。

対象と思われる人には9月上旬に黄緑色の申請書用紙を郵送していますので、まだ申請をしていない人は、早めの手続きをお願いします。

※既に申請した人が重ねて申請することはできません。

■問合せ 町民福祉課 福祉推進室  
☎672-2111 内線1220～1223

**年末年始の「路線バス(見前回り志和線)」の運行**

12月30日(金)から1月3日(火)までの年末年始期間中、見前回り志和線の運行ダイヤが変更されます。

**■ダイヤ変更**

日付	ダイヤ
12月30日(金)	土日ダイヤ
12月31日(土)	全便運休
1月1日(日)	全便運休
1月2日(月)	全便運休
1月3日(火)	全便運休
1月4日(水)	通常ダイヤ

**■問合せ**

岩手県交通(株) 紫波営業所 ☎672-2120  
※コミュニティバス「すこやか号」は、年末年始も通常通りの運行となります。

書館、ゆいっとサロン、町のホームページ

**■意見提出方法**

ご意見とその理由、住所、名前、電話番号を明記の上、持参または郵送、ファクシミリ、電子メールのいずれかで提出してください。

**■提出先・問合せ**

財政課 財産管理室  
☎(672)2111 内線2335  
FAX(672)2311  
✉shiba.info@gmail.com  
〒0208-3392  
紫波町紫波中央駅前2-3-1

## オガールセンターが竣工

役場庁舎南側に位置する「オガールセンター」が11月30日に竣工しました。オガールセンターは官民複合施設で、町が運営する「紫波町こどもセンター」のほか、病児保育室を併設した小児医療施設、ベーカリー・カフェ、コンディショニングアスレチックジムなどが入居。健やかな子どもの成長を支え、彩り豊かな生活を提案していきます。今月はアウトドアショップと銀行ATMが、1月には英会話スタジオなどが、2月にはヘアサロンが順次開業し、来年4月に全館が開業します。



役場庁舎側から見たオガールセンター

この他、オガール地区には来年4月に民設民営の「オガール保育園」が開所予定です。

## シンポジウム開催のお知らせ

町図書館が「Library of the Year 2016」(P9参照)で優秀賞を受賞したことを記念して、シンポジウムを開催します。どなたでも気軽にご参加ください。 **入場無料 申込不要**

■日時 12月20日(火) 午後4時30分～6時30分

■会場 情報交流館 2階 大スタジオ

■内容 ①講演「図書館のいま」 猪谷 千香さん  
②パネルディスカッション「オガールのこれから」  
司会 猪谷 千香さん

パネリスト オガール・デザイン会議 委員長 清水義次さん 他

■問合せ 企画課 公民連携室 ☎672-2111 内線2290

## 肝炎ウイルス検査を一生に一度は受けましょう

肝炎ウイルスに感染すると、ウイルスによって肝臓の細胞が壊れ、進行すると肝硬変や肝がんになる恐れがあります。肝炎の早期発見・早期治療が肝がんを防ぎます。

40歳以上で、まだ検査を受けていない人は、肝炎ウイルス検査(B型・C型)を早めに受けましょう。

**検査無料**

### ・県央保健所で検査する場合

#### ■検査日・時間

検査日	時間
毎月第1・3水曜日	午前9時15分～11時15分
毎月第2火曜日	午後5時～7時

■申込方法 県央保健所(盛岡市内丸11-1)へ事前に電話で申し込みください。 ☎629-6573

### ・町内医療機関で検査する場合

■申込方法 医療機関へ直接電話で申し込みください。

医療機関名	電話番号
紫波地域診療センター	676-3311
加藤胃腸科内科医院	672-3699
川守田医院	676-5553
はたぶく医院	672-2121
渡辺内科医院	672-3667

■問合せ 長寿健康課 健康推進室  
☎672-2111 内線1343

## 大晦日オールナイト営業

12月31日(土)9時▶1月1日(日)22時まで

12/31  
21:00～23:00  
レストランにて  
年越しそばの  
販売

12/31  
24:30頃から  
餅つき、  
餅振る舞い  
先着200名

年越し  
カウントダウン  
終了後、大広間にて  
鏡開き、日本酒  
ラ・フランス  
ジュース  
のお振舞

紫波ネット限定

## 入湯料金割引サービスのご案内

ご自宅に届いたこの広報紙面をご持参ください

1 大人一名あたり  
入湯料500円  
※1枚につき  
2名様まで有効

2 入湯回数券  
(5回券)が  
2,500円

有効期日 **2017年3月30日**

※各割引サービスは1回限りとさせていただきます。

お問い合わせ  
**☎019-673-8555**  
FAX 019-673-8556

ハダカのおつきあいで一家だんらん。  
**La France**  
ラ・フランス温泉館

紫波町小屋敷新在家90番地  
URL <http://www.lafrance.co.jp/>

## こずかた診療所

内科・リハビリテーション科

- 診療時間平日 9:00～12:00/13:30～17:30
- 受付時間平日 8:30～11:30/13:15～17:00
- 休診 土曜・日曜・祝日

### 介護老人保健施設 博愛荘

- 施設概要 在宅復帰に向けた支援を目的に、医学的管理のもとに看護・介護及びリハビリテーション、その他日常生活のお世話をさせていただきます。
- 利用対象者 65歳以上で介護保険の要介護1～5の認定を受けられた方。  
※45歳以上の方は特定疾病の診断を受けなおかつ要介護1～5の方

矢巾町大字又兵衛新田5-67-1医療福祉多機能ビルケアセンター南昌(矢幅駅西口)  
☎019-698-2015(代) ☎019-698-3033(受付)

SHIWA  
自園自醸ワイン 紫波

**12/8** 木  
発売開始  
数量限定販売!

ぶどうの優しさ  
癒やしのひととき

アルコール分  
**Alc.3%**

**fururi**  
ふうーりり  
岩手県紫波町産 甘口  
マスカットベリー A 100%

(株)紫波フルーツパーク  
紫波町通山字松原1-11 道の駅紫波200m奥  
☎019-676-5301

検索 <http://www.shiwa-fruitspark.co.jp/>

# 町長 熊谷 泉

## メッセージ



師走も半ばとなり、この時期になると各メディアでは一年を振り返った報道が多くなります。

今年はいよいよ明るい話題がありました。中でもリオデジャネイロオリンピック・パリンピックでの日本人選手の活躍と、希望郷いわて国体で県選手団が天皇杯・皇后杯ともに第2位の成績であったことは、東日本大震災からの復興途中にある県の成績としては素晴らしい、改めて県選手団に敬意を表する次第です。

また、プロ野球で今季のパ・リーグの最優秀選手に選ばれた大谷翔平選手の活躍は、北国岩手のイメージを払拭する快挙で、本県の球児に大きな夢を与えてくれました。

今年、当地方は作況指数1003の豊作でした。さらに日経トレンディ主催の全国銘柄米のコンテストで、県のオリジナル品種「銀河のしずく」が日本一の評価を得ました。この品種は今シーズンから発売されたのですが、今後の消費拡大に弾みがつく朗報です。

明るい話題があった一方で、今年はいよいよ台風10号により岩泉町を中心に県沿岸北部が甚大な被害を受けました。町でも、発生後間もなく町職員を中心に復旧支援を行いました。4月に起きた熊本地震をはじめ、今年はいよいよ地震も多く、地球温暖化もあいまって自然災害はいつ起きてもおかしくない時代に入っています。

町は、11月に「災害時避難行動ガイドライン」の冊子を全戸配布しました。他人事とは思わずに、ぜひ家族で一緒に読んでください。災害時こそ、自助・共助・公助が大切です。結びに皆さまが良い新年を迎えられますよう、御祈念申し上げます。

### 中央葬祭センター シンセラホール紫波

#### 「しらゆり会員」募集中

特典

- 生花・盛籠(各種)1,000円割引  
※税込21,000円以上の商品に限らせていただきます。
- 祭壇貸出料20%割引
- 通夜室使用料20%割引
- 仏具展示品10%割引
- 引き出物、返礼品10%割引

入会金 10,000円

中央葬祭センター「シンセラホール紫波」  
岩手県紫波郡紫波町桜町字上野沢278  
☎676-7676 FAX676-4404

### 紫波町のキッズ英会話スタジオ

## ハワード・イングリッシュ・クラブ

オガールセンターに  
**2017年1月オープン!**

対象 4才(年中) ~ 12才(小6)  
講師 ハワード ジェフ先生  
アメリカ出身、紫波町在住10年

詳しくはホームページをご覧ください。  
**ハワードイングリッシュ 検索**

## 利用していない土地・建物がある 処分したいがどれ位になるものか

お気軽にご相談ください【相談無料】

岩手県知事免許(1)第2440号・(公社)全日本不動産協会会員

### 不動産のことなら (株)プラス不動産サービス

〒028-3305 紫波町日詰字丸盛222-1(ソフトバンク紫波さん 隣り)  
☎019-671-2161 プラス不動産サービス 検索

### 医療保険適用 在宅マッサージ

無料 お試し体験 実施中!!

ご病気や障害・高齢等により自力で歩行通院が困難な方を対象にした在宅で安心して受けられる医療サービスです。

あん摩・マッサージ・指圧師の国家資格保持者が施術します。医師の同意書が必要です。(書類は治療院にあります)

利用料につきましては、ご加入していただいている保険によって変わりますのでご相談ください。

お気軽にお電話ください。

マッサージのプロフェッショナルを目指すマッサージ師さん募集!

レイス治療院グループ 盛岡となん整骨院  
盛岡市三本柳10地割17-53  
TEL.フリーダイヤル ☎0120-213-222

## 雪道に最適な度付き偏光メガネ

### 驚きの視界 HOYA POLATECH!

紫波中央駅前オガールプラザ東棟  
紫波中央眼科様隣に  
支店を開設いたしました

当店には  
認定眼鏡士が  
在籍しております。

眼科処方箋承ります

鏡形率次のあるさと紫波町のメガネ店  
眼鏡屋 **目明かし堂**  
オガール店☎672-5572 日詰店☎676-2838

目明かし堂 検索  
www.meakashi.com  
有限会社 佐藤時計店

## 相心館 ゆう 美容室

成人式募集中  
まだ予約は間に合います

2016ファイナル感謝フェア実施中  
一年間御利用ありがとうございました

12月30日 特別なカット祭り 夜時間受付延長...予約受付中  
ハサミの綺麗な音色でデザインを作ります

メール会員になると、もっとお得な情報がゲットできます。  
携帯・スマホからアクセス!「QR画面」表示してください。

美容師募集 いたします

[年末年始ご案内]12月31日午前中の営業  
1月1日~4日 正月お休み 5日より平常営業  
〒028-3303 紫波郡紫波町高水寺古屋敷6-31  
TEL019-676-5825  
http://www.7b.biglobe.ne.jp/~aisinkan\_yu/  
E-mail yu@posh.jp OPEN 8:45 CLOSE 18:30



# 一人一人が輝く男女共同参画社会を目指して

町は、平成16年に「紫波町男女共同参画推進計画(紫あ波せあつぷるプラン)」を定め、誰もが幸せに暮らせるまちづくりに取り組んできました。平成26年度にスタートした「第二次紫波町男女共同参画推進計画(紫あ波せあつぷるプランII)」では、男女がお互いの意思と立場を尊重しながら、自立し、支え合い、いきいきと暮らすことを目指しています。4つの基本方針に基づき、さまざまな分野で活躍する女性の割合など23項目の「目指そう値」を掲げ、今後も男女共同参画社会の実現に向けた施策に取り組んでいきます。

## ■主な目指そう値

〈平成25年→平成27年→平成30年(目標)〉

- 男女共同参画サポーター認定者数  
〈40人→41人→50人〉
- 法定審議会など委員の女性比率  
〈21.0%→21.6%→30.0%〉
- 地区懇談会、意見交換会の女性の参加者割合  
〈15.0%→24.9%→25.0%〉

### 1 男女がお互いを尊重する意識の定着を図ります

- 人権の尊重・男女平等の気づき
- 人権学習・男女平等教育の推進
- 固定的役割意識の緩和と慣行の見直し

### 2 男女が共に支え合い、心豊かで安全安心な社会づくりを進めます

- 家庭生活における男女の支え合い
- 地域ぐるみで見守る子育て
- DVの根絶を目指したサポート

### 3 仕事と生活の調和がとれた社会を目指します

- 働きやすい職場環境づくり
- 農業・自営業におけるパートナーシップ
- 活動したい人、起業したい人への支援

### 4 あらゆる分野で男女が参画する機会を増やしていきます

- 政策・方針決定過程への女性の参画拡大
- NPO、コミュニティ活動の男女共同参画
- 男女共同参画の視点を入れた災害に強いまちづくり

## 「第二次紫波町男女共同参画推進計画」改定案のパブリックコメントを実施します

平成27年に「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(以下「女性活躍推進法」)」が成立し、女性が職業生活の中で十分に能力を発揮し、活躍できる環境の整備が進められています。

町は、平成26年に策定した第二次紫波町男女共同参画推進計画と女性活躍推進法に基づく推進計画を一体化することとして、現在計画の見直し作業を進めています。子育て支援環境の整備など男女共同参画推進計画に基づく具体的な事業を、女性活躍推進の取り組みに位置づけるとともに、男女の健康づくりの視点を加え、施策を推進していきます。この計画に関するパブリックコメントを下記のとおり実施します。皆様のご協力をお願いします。

■募集期間 平成29年1月10日(火)～31日(火) ■閲覧場所 各地区公民館、ゆいっとサロン、町のホームページ

お知らせ

## 男女共同参画・女性活躍推進シンポジウムを開催します!

■日時 平成29年1月29日(日)午後1時30分～ ■会場 情報交流館 2階 大スタジオ

■内容 みんながいきいきと暮らすために～男性育児休業経験者が贈る子育て体験談～

※詳しくは12月27日発行予定の『紫波ネットおしらせ版1月号 No.950』でお知らせします。

## 本年度行う市民参加予定の追加分をお知らせします

町は、市民参加条例に基づき、市民と行政が協働でまちづくりを行うために、政策形成の過程において皆様のご意見を聞く機会を設けています。平成28年度の市民参加の実施予定に、下記の案件が追加になりました。

市民参加する事項	市民参加の方法 (審議会などは名称)	実施予定時期	担当部署
公共施設等総合管理計画	意見交換会	12月(実施済)	財政課
	意見公募	12月(P13参照)	

■問合せ 企画課 協働広報室 ☎672-2111 内線2320

# 「もっと居心地の良い地域にしたい」 まちづくりインタビュー

町には、少子高齢化や人口減少が進む地域社会の中でも、たくさんの課題を乗り越えながら、地域の未来をみんなですくすくといこうと、自ら率先してまちづくり活動に取り組んでいる人々がいます。

『紫波ネット』は、地域の未来を考え活動する町民の皆さんの取り組みを「まちづくりインタビュー」の中で紹介し、その活動を応援していきます。

赤沢地区では「もっと居心地の良い地域にしたい」、「子育てしやすい地域にしたい」と考える人々が、動き出そうとしています。

赤沢地区はココ!!



# 赤沢地区の取り組み

赤沢地区では、「赤沢まるごと博物館プロジェクト」として、平成24年7月から地域の未来を考える話し合い(地区創造会議)が始まりました。

平成25年11月には赤沢公民館で「赤沢まるごとまつり」、平成26年7月には、通称「あじさいロード」のある牛ヶ馬場地区を会場に「赤沢まるごとまつりあじさいまつり」が開かれました。町内外から900人以上が訪れ、大盛況。同年10月には、赤沢の案内パンフレット「赤沢まるごとガイド」が完成し、赤沢地区のお宝を地区内外へ情報発信しています。

最近では、先住民族である縄文人の住居跡と考えられている洞窟や平泉と関わりが深いとされている寺社などに注目した地域活動が行われています。

今回は赤沢地区でブドウ農家を営む吉田貴浩さんから、地域に対する思いや今後取り組みたいことについてインタビューしました。



## プロフィール

吉田貴浩さん Yoshida Takahiro

紫波町赤沢地区出身、38歳。岩手県青年農業士、東葡萄俣倶楽部会長、防除システム岩手中央副組合長。松原農園経営。農業改良普及員になることを目指して農業大学校で学んだ後、農協で営農指導員としての実務を経験。縁あって紫波フルーツパーク(平成15年4月設立)の立ち上げに関わり、32歳で就農。ブドウ農家の2代目。平成24年から地区創造会議に参加。

## インタビュー

▼吉田さんにとって赤沢地区は、どのようなところですか。

赤沢出身で、現在も赤沢に住んでいます。「ふるさと」として見てくるとか、課題はあるかとか、地域への問題意識から地域づくりを考えたことはありません。

私が今、考えているのは「赤沢地区を居場所として捉えたときに、どうしたら生活しやすいか」ということ。「住んでいるからには、居心地の良いエリアにしたい」と考えています。

▼居心地の良い地域にしたいと考えるようになったのはなぜですか。

私には、小学校3年生と5歳の子どもがいます。子どもたちを育てる中で、同世代の子育て世代と付き合うようになり、地域として家族のことなどが話題になります。昔できていたことが、今ないのかなと思うようなこともあり、

例えば、かつて赤沢児童館では「夕涼み会」という行事が行われていました。7月の暑い日の夕方、児童館に通う子どもを持つお父さんたちが集まり、楽しそうに語り合いながら笑っていました。私たちが子ども巻き込んで、家族みんなが集まり、まるでお祭りのようだったことを覚えています。

「今はなぜあのようなことができないのだろうか。自分たちの父親世代が子育てを楽しんでいたように、自分たちも楽しく子育てをしたい」

地域の児童館に関わる親たちが、「もっと居心地の良い地域にしたい」、「子育てしやすい地域にしたい」と考えるようになってきました。

▼地域をどのように見たらいいのでしょうか。

難しく考えてはいけません。児童館に集まる保護者から、児童館のことや地域のことを相談されることがあります

が、特にお嫁さんたちは地区外から来ているので、外の視点を持っていきます。私たちには見えていない地域の課題に気付かされることが多いのです。

地域をどのように見たらいいかと堅苦しく考えるのではなく、**外の視点を持つお嫁さんたちの意見を実現できる場をつくる、そのような地域にするには、何をすればいいかを考えています。**

▼現在の活動や今後やってみたいことを教えてください。

現在、個人として民間企業の支援を受けながら農業者と事業者をつなぐ仕組みづくりなどに取り組んでいます。今後は赤沢地区をフィールドとして、大きく2つの視点を持った構想を実現できればと考えています。

一つは、人の集まる場の確保です。赤沢公民館や郵便局、児童館の周辺を私たちは通称「赤沢銀座」と呼んでおり、昔から人が集まった場所として知られています。いろんな可能性を秘めた地域であり、その機能をなくしたくはありません。この地区を地域づくりに生かしたいと考えています。

もう一つは、果樹の集落営農を地域の中で取り組みたいと考えています。お米に関する政策は多くあります。



吉田さんは県内の大学が学生の地元定着を目指して行う取り組みにも協力しています  
(写真は大学生たちが赤沢地区を訪問したときの様子)

しかし、果樹園はあまり取り上げられることがありません。少子高齢化により、稼げない、跡継ぎがない、そのためにも営農継続できない、そんな農家の畑を預かり、使わせていただく。果樹園の集積によって、新たな雇用の開拓につなげたい。そんなことを考えています。

営農をしながら、地域コミュニティの

活性化も実践したいと考えています。

例えば、赤沢児童館に保育の機能に加えて、付加価値を加えた地域の交流の場をつくらうという発想があります。喫茶室のある保育サロンのような。まだ何も決まったことではなくて、そんなこともできるよね、そんなアイデアも面白いよねという事です。

このような考えに至ったのは、地区創造会議に参加して気付いたことでもありますし、オガール地区が整備されて、町外からいらした方々の話を聞く機会ができたことも大きいと思います。

「いろんなアイデアが生まれ、バラバラだった活動が、やがて一つの事業に集約されて、自然に居心地の良い地域がつくられていく」

「一つひとつの小さな取り組みが、それぞれ地域に面白い波紋を描きながら、やがて壮大で美しい模様になるような、あらかじめ決まったビジョンを持たない地域づくり活動があっても良いと思います」

私の地域づくりに対する姿勢としては「自分たちがこれから生活しやすくするために、できることから少しずつ始めること」を心掛けています。

## 受講者募集! 小規模多機能自治について学ぶ「紫波みらい塾」

少子高齢化と人口減少が進む中で、地域課題を解決する手法の一つに、住民の自主活動やまちづくり活動を促進し、地域の担い手の当事者として地域を経営する「小規模多機能自治」の取り組みが注目されています。

「紫波みらい塾」は、小規模多機能自治の取り組みを学び、自分たちの地域にあった暮らし方を見出していく講座です。地域の未来を本気で考えて実行したいという人の参加をお待ちしています。 **参加無料**

### ■日時・内容(全3回)

**第1回 1月16日(月)** 午後6時30分～9時

「小規模多機能自治とは」

先進地の取り組みを学び、将来の地域社会を見据えて今私たちが取り組むべきことを考えます。

**第2回 2月2日(木)** 午後6時30分～9時

「地域の現状を『見える化』する方法」

地区単位で18歳未満同居世帯率×高齢化率の集

落散布図をつくり、現状を把握します。

**第3回 2月21日(火)** 午後6時30分～9時

「住民ニーズと時間の使われ方を『見える化』する方法」

“地域の行事・会議・組織”の棚卸し実践者である新潟NPO協会事務局長の石本貴之さんをお招きして、具体的な行動計画づくりのノウハウを学びます。

■会場 赤沢公民館

■定員 30人(先着順)

■申込方法 1月10日(火)までに住所・氏名・電話番号を添えて、

電話・ファクシミリまたは電子メールで申し込みください。



【申込・問合せ】

企画課 協働広報室 ☎672-2111 内線2320 [FAX]672-2311 ✉shiwa.info@gmail.com



# 健やかランド紫波

健康と福祉の情報コーナー

【担当】長寿健康課 健康推進室 ☎672-2111 内線1344

## 「栄養成分表示」を活用しよう



食品を購入したり、外食をしたりするときに栄養成分表示を参考にしていますか。

町が実施したアンケート調査によると、30代から40代までの人で「栄養成分表示を見ているまたはときどき見ている」という回答が「栄養成分表示を見ていない」という回答よりも多く、栄養成分表示を活用していることが分かりました。一方、20代では6割以上の人々が「栄養成分表示を見ていない」と答えました。

### 栄養成分表示でどんなことが分かるの？

栄養成分表示には、「エネルギー」、「たんぱく質」、「脂質」、「炭水化物」、「ナトリウム(食塩相当量)」などの情報が記載されています。これ以外にカルシウムや鉄、ビタミン類などが表示されていることもあります。

【ポイント】栄養成分表示を確認する際は、「100g当り」「1本当り」など、表示されている単位を確認しましょう。

栄養成分表示 (食品100ml当り)	
エネルギー	45 kcal
たんぱく質	0 g
脂質	0 g
炭水化物	11.3 g
ナトリウム	0 mg



栄養成分表示 (食品500ml当り)	
エネルギー	225 kcal
たんぱく質	0 g
脂質	0 g
炭水化物	56.5 g
ナトリウム	0 mg

〈例〉ペットボトル1本(500ml)を飲む場合、「100ml当り」で記載されている数値を「5倍」する必要があります。

### 栄養成分表示の活用方法

栄養成分がどのくらい含まれているかを確認することで、自分の気になる症状に合わせて、1日の摂取量を調整することができます。

〈例〉

血圧が高く、塩分摂取に気を付けている人

→「ナトリウム(食塩相当量)」の表示を確認し、量の少ないものを選ぶ。

体重やコレステロール値などが気になる人

→「エネルギー」や「脂質」の表示を確認し、数値の低いものを選ぶ。



### 健康的な食生活を送りましょう

食生活が豊かになる一方で、生活習慣病が増加し、食を通じた健康づくりへの関心が高まっています。栄養成分表示は栄養に関する大切な情報源です。食品を購入するときや外食をするときは、栄養成分表示を参考にしましょう。

【担当】町民福祉課 福祉推進室 ☎672-2111 内線1220

# 障害者差別解消法をご存じですか

障害者差別解消法は、障害のある人への差別をなくすことで、障害のある人もない人も共に生きる社会をつくることを目指して、平成28年4月に制定されました。

障害者差別解消法では、「不当な差別的取扱い」を禁止し、「合理的配慮の提供」を求めています。この法律は、役所や会社、お店などの事業者が、障害のある人に対して、正当な理由なく障害を理由として差別することを禁止しています。

## 不当な差別的取扱いとは

正当な理由なく、障害があるというだけで、サービスの提供を拒否したり、制限したり、また障害のない人には付けない条件を付けたりすることは、不当な差別的取扱いになります。

### 例えば

- 「障害がある」という理由だけで、アパートを貸してもらえない
- 車いすを利用して「このことが理由でお店に入れない



※他に方法がない場合などは、「不当な差別的取扱い」にならないこともあ

ります。

## 「合理的配慮の提供」とは

障害のある人から、困っていることを取り除いてほしいと求められたとき、負担が重過ぎない範囲で対応することを「合理的配慮の提供」といいます。障害のある人が困っていることに対し、その人の障害に合ったやり方、工夫による対応を行わないことは、差別に当たります。

### 例えば

- 聴覚障害のある人がいるのに、必要な情報が音声だけでしか伝えられない
- 視覚障害のある人に書類を渡すだけで、読み上げない



障害のことで差別された場合は、町民福祉課にご相談ください。そこで解決できない場合は、他の相談窓口におつなぎします。皆さんで障害を理由とする差別をなくし、誰もが暮らしやすい社会をつくっていきましょう。

## からだよろこぶヘルシーレシピ

### 細切り野菜の肉ロール

材料(4人分)	豚ばら肉…… 8枚	シタケ…… 50g	A(オイスターソース…大さじ1、めんつゆ…大さじ1、酒…大さじ1、塩・こしょう…適量)
	キャベツ……600g	ショウガ… 1かけ	B(しょうゆ…大さじ1、酒…大さじ2、みりん…大さじ2)
	ピーマン……100g	サラダ油…大さじ2	
	ニンジン…… 50g	小麦粉……適宜	
	玉ネギ……100g	リンゴ(お好みで)…適宜	

- ①キャベツの柔らかい部分を8枚とり、お湯でさっとゆでるか、電子レンジで加熱してやわらかくする。
- ②残りのキャベツとピーマン、ニンジン、玉ネギ、シタケは細切りにする。
- ③細切りにした野菜をサラダ油で炒め、Aの調味料で味付けする。
- ④加熱しておいたキャベツで炒めた細切り野菜を包む。
- ⑤豚肉に小麦粉を軽くふり、④に巻きつける。
- ⑥フライパンを熱し、豚肉に火が通るように加熱する。
- ⑦⑥にBの調味料、すりおろしのショウガを加え、味をからめたら出来上がり。※お好みでリンゴなどを添えても良い。



町食生活改善推進員協議会  
彦部地区の皆さんのレシビです

(写真は町食生活改善推進員協議会彦部地区の皆さん)



【ワンポイント】野菜を細切りにすることで小さいお子さんや高齢者も、食べやすくなります。季節の野菜でアレンジすることができ、お弁当のおかずにもおすすめです。



## 町産のお肉が給食に登場!



「おいしい!」と話す児童たちに、生産者もにっこり(11月29日・赤石小)



交流を深めながら会食した生産者と児童たち(11月10日・日詰小)

町は、11月を「紫あ波せお<sup>29</sup>推進月間」として、町産の肉にこだわった学校給食を提供しました。11月10日には「しわ豚」を使用した献立が登場。日詰小学校(伊東雅美校長)に3人の生産者が訪れ、3年生の児童と会食しました。生産者の七木田一也さんは「大切に育てた豚です。命をいただくことに感謝して、風邪をひかない体作りのためにもおいしく食べてほしい」とあいさつ。佐藤美貴さんは「しわ豚を使いたいものこ汁がとともおいしかったです」と笑顔を見せました。また、29日は「もちもち牛」を使用した献立が登場。生産者3人が赤石小学校(妻田篤校長)を訪れ、3年生の児童たちと一緒にもちもち牛のシチューなどの給食を味わいました。

## 元日本代表サッカー選手たちとふれあい

古館小学校(橋本昌好校長)で10月28日、ドリームサッカークリニックが開かれました。6年生84人が、元日本代表として活躍した金田喜稔<sup>のぶとし</sup>さん、三浦淳寛<sup>あつひろ</sup>さん、鈴木隆之<sup>たかゆき</sup>さんなど5人の講師とのPKやミニゲームなどに挑戦し、ふれあいを楽しみました。大町陽斗<sup>はると</sup>君は「元日本代表選手とサッカーができたことは宝物になりました」と目を輝かせていました。



講師陣を相手に行われたミニゲームでは、シュートを決める児童もいました



児童たちが、認知症への理解を深め、自分の祖父母や近所の高齢者への思いやりの心を育むことを目的に行われました

## 児童たちが「認知症」について理解深める

片寄小学校(齋藤康子校長)の5・6年生22人は、10月27日に「孫世代のための認知症講座」を受講しました。講師を務めたグループホームゆいっこ(志和地区)の作山幸雄<sup>あきお</sup>所長が認知症の種類やその症状などについて具体例を交えながら講話。6年生の松岡和奏<sup>わかな</sup>さんは「今年グループホームで職場体験をして、認知症の人との接し方を学びましたが、具体的な症状などを知ることができてよかったです」と学びを深めた様子でした。

## 地域全体で災害に備える 2つの訓練を実施



土のう作りに挑戦



防災マップを使って、危険箇所について情報交換を行いました

町は10月30日、水分公民館と水分小学校で水分地区大雨災害避難訓練を行いました。水分地区の住民約150人が、土のう作りや119番通報などを体験。災害時の心構えや関係機関の協力体制などを確認しました。当日は水分小学校児童有志11人による水分少年消防クラブの結成式も行われました。5年生の平沢拓人君は「はんでんを着て、気が引き締められました。消防団の方々と一緒に防火防災の協力ができるよう頑張りたいです」と意気込みを語りました。



町は11月13日、特別養護老人ホームにいやま荘で火災防御訓練を行いました。訓練には消防団、婦人消防協力隊連合会、にいやま荘の入所者と職員、消防署など約180人が参加。消防車両21台による火災防御訓練のほか、避難訓練や初期消火訓練など7項目の訓練が行われました。災害時の対応を確認し、日頃の防火意識向上につながる充実した訓練になりました。

災害時の動きを確かめながら避難訓練

## 町ボランティア連絡協議会が厚生労働大臣表彰を受賞

町ボランティア連絡協議会(瀬川智子会長)は、11月11日にメルパルクホール(東京都港区)で行われた全国社会福祉大会で厚生労働大臣表彰を受賞しました。同協議会は平成2年に設立。「いこいの家」の運営やふれあいバザーなどの活動を続けてきました。瀬川会長は「個人では難しいことも協力し合い、全ての人が住みやすい町づくりに貢献できれば」と今後の展望を語りました。



熊谷町長(右)のもとを報告に訪れた瀬川会長(左)(写真は11月14日)

## 卵料理で名誉町民を学ぶ わんぱくまつり

日詰公民館主催の第22回わんぱくまつりは、11月15、16、18日の3日間、日詰小学校で行われました。日詰地区先人顕彰会の内城弘隆会長から名誉町民で毎日卵を産むニワトリを開発した橋本善太についてお話を聞いた後、地域の方々と一緒に卵とそばろのスティックおにぎりやみそ汁などの調理に挑戦。入江圭吾君と小原奈々さんは「皆で協力しながら作ることができていい経験になりました。地域の皆さんと一緒においしく卵料理をいただきました」と満足の表情でした。



3年生78人が、3クラスに分かれて受講しました

行って  
みよう

めぐって学んで五感で  
味わう紫波探訪

あたたかい人がいる、いこいの場所がある。  
見て、聞いて、学んで、知って、味わって。  
五感で味わう紫波の魅力をご紹介します。

## 新年も地域の安全を誓う 「消防出初め式」に行こう！

火事や災害が発生したときに、地域を守る消防団。日頃から火災予防の広報や消防操法競技会に向け技術の向上に努めるなど、安心して暮らせるまちづくりに欠かせない存在です。

消防団の新年初の活動が、来年1月9日に行われる「消防出初め式」です。分列行進には、町内各地域から約300人も消防団員に加え、婦人消防協力隊、消防署員、消防車両が集結。ラッパ隊が高らかに演奏を行う中、日詰商店街のヒノヤタクシー前から新田町交差点間を約20分かけて行進します。その後はナックス南側駐車場に会場を移し、式典が行われます。式典では消防演

習しながらの人員車両報告や統監訓示、観閲などが行われます。

町消防団の阿部秀夫団長は「消防団員は、自分たちが町を守るという心意気や真面目さを持った人ばかりです。消防団員が一堂に会する機会は、出初め式のほか、6月の消防演習しかありません。特に出初め式は、新年を迎え気持ちも新たに勢ぞろいした消防団員たちの、格別に引き締まった表情や隊列の美しさに注目してください」と見どころを語ります。

新しい年の始まりは、町の安全を守る消防団員の勇姿を見に、家族みんなで出かけませんか。

消防団員になりたい人、活動に興味がある人、皆こんで見に来てくださーい

### 紫波町消防出初め式

- 日時・会場 平成29年1月9日(月・祝)  
10:40～ 分列行進(日詰商店街)  
11:20～ 式典(ナックス南側駐車場)
- 問合せ 総務課 消防防災室  
☎672-2111 内線2362



日詰商店街を制帽制服姿で勇ましく行進する「消防出初め式・分列行進」。婦人消防協力隊やラッパ隊も勢ぞろいして、新しい年の安全と安心を胸に、ラッパ隊の演奏に合わせて行進します(写真は平成28年の様子)



きりと引き締まった表情、姿勢のかっこよさが魅力の「消防出初め式・式典」(写真は平成28年の様子)



お話を伺った町消防団の阿部秀夫団長。消防団歴45年の大ベテラン

